

環境調査結果のお知らせ

令和4年11月2日午前10時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は水温が20.9～22.8℃、塩分が31.4～33.3、溶存酸素量が5.5～7.1mg/Lでした。また、透明度は5.5～6.9mでした。

検鏡の結果、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で 680 cells/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

水温と塩分(表1・2)

水温は20.9～22.8℃、塩分は31.4～33.3でした。前回調査時(R4.10.19)と比較して、水温は全層で2.4～3.0℃低下しました。塩分は全層で0.3～0.9上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は5.5～7.1mg/Lでした。

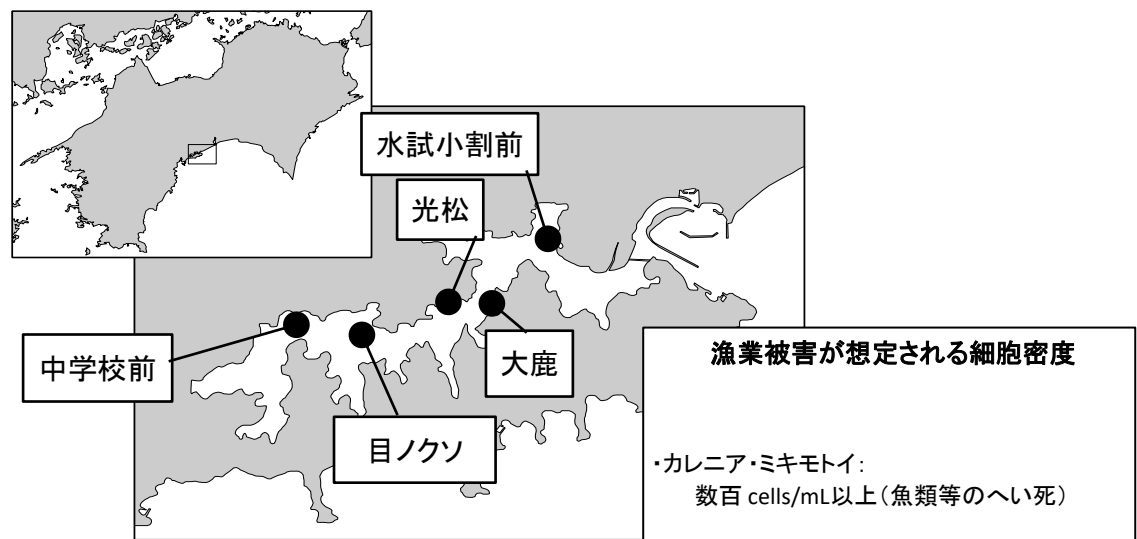
前回調査時(R4.10.19)と比較して、2m層及び5m層から底層で0.1～0.8mg/L増加しました。5m層では、0.1mg/L減少しました。また、表層では前回と同様の値を示しました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は5.5～6.9mでした。

検鏡の結果、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で 680 cells/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(10/19)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	20.9	21.3	21.7	22.3	22.4	21.8	24.8	▲ 3.0
2m	21.8	22.2	22.3	22.4	22.4	22.3	24.7	▲ 2.4
5m	22.1	22.4	22.4	22.5	22.4	22.5	24.9	▲ 2.4
10m	22.8	22.6	22.5	22.5	—	22.5	25.4	▲ 2.9
B-1m	22.8	22.7	22.6	22.6	22.5	22.6	25.4	▲ 2.8

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(10/19)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.4	32.0	32.2	32.5	32.9	32.2	31.9	0.3
2m	32.5	32.8	32.7	32.8	32.9	32.8	31.9	0.9
5m	32.7	32.9	32.9	33.0	33.1	32.9	32.1	0.8
10m	33.2	33.1	33.1	33.1	—	33.1	32.6	0.5
B-1m	33.2	33.3	33.3	33.2	33.2	33.3	32.8	0.5

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(10/19)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	6.9	7.1	6.8	6.7	6.7	6.9	6.9	0.0
2m	6.8	6.9	6.6	5.9	6.9	6.5	6.4	0.1
5m	6.2	6.5	6.5	6.6	6.6	6.5	6.6	▲ 0.1
10m	6.1	6.2	6.4	6.4	—	6.3	5.5	0.8
B-1m	5.5	5.9	6.3	6.4	6.4	6.2	5.4	0.8

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.5	16.1	17.8	17.4	10.1
透明度	5.5	6.9	6.2	6.0	5.9
前回(10/19)	3.0	4.5	4.2	4.0	4.5

表5 プランクトン(cells/mL)

		ヘテロカプサ・サー キュラリスカーマ	珪藻類
		中学校前	0m
	2m	140	100
	5m	10	90
	10m	0	40
	11m	0	50
目ノクソ	0m	1	160
	2m	80	50
	5m	40	40
	10m	2	60
	14m	2	6
光松	0m	5	120
	2m	140	60
	5m	360	140
	10m	260	100
	15m	0	70
大鹿	0m	0	60
	2m	680	40
	5m	440	40
	10m	140	30
	15m	1	40
水試 小割前	0m	120	50
	2m	160	100
	5m	90	20
	8m	0	50